

1. 技術体系の特徴

品目	家族 労働力	品目・栽培型及び規模			経営・技術の特徴	
にがうり半促成	人  2	にがうり半促成			a 30	1. 無加温ハウス栽培 2. 適正灌水、保温により 生産安定を図る 3. 誘引・整枝を徹底し草勢 維持に努める 4. 購入苗利用
		経営耕地面積	水田	120	畑	
経営目標	1 農業総収入	5,956	千円	4 1日当たり農業所得	17,339	円
	2 農業経営費	3,375	千円	5 1人当たり年間労働時間	596	時間
	3 農業所得	2,581	千円			

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所 割	有 合	取得価格	耐用 年数	年 間 償 却 額
						千円	年	千円
建 物 ・ 施 設	ビニールハウス (ハウス本体工事、二重カーテン、換気 扇、灌水チューブ、電気工事込み)	5	連棟標準型(AP): 3,000㎡	1		31,931	14	1,140
	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60㎡	1		5,671	24	236
	農機具倉庫	1	軽量鉄骨 20㎡	1		1,890	24	79
	計					39,492		1,455
農 機 具	トラクター	1	20PS	1		1,560	7	111
	動力噴霧機	1	可搬式(5MPa)	1		184	7	13
	管理機	1	6.2PS	1		278	7	20
	トラック	1	軽トラック	1		1,324	4	166
	計					3,345		310

3. 技術体系(にがうり半促成)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(本ぼ) 耕うん整地	耕起整地	12月	トラクター	1	4	4		
保温施設組立て	ビニール張り	1月中旬	トラック	4	8	32	ビニール一式	
施肥	基肥施用	2月上旬	トラクター 管理機	1	4	4	堆肥 2t N 15kg P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 15kg K <sub>2</sub> O 15kg	基肥 65%、追肥 35% 収穫が始まる頃から月2~3回間隔で追肥する(目安) N成分 2~3kg/1回
定植準備	うね立て 配管 マルチ 2重カーテン	2月上旬	管理機	2 2 2 2	2 2 2 5	4 4 4 10	ビニール、ホリフィルム 幅2.7m、長さ400m	栽植距離 株間 200cm 200株/10a 株元を中心に手かん水を行う。
定植		3月上旬	トラック	2	1	2		・定植時の最適地温:18℃(最低温度15℃) ・株元を中心に手かん水を行う。
かん水		3月上旬 ~8月上旬	かん水施設	1	21	21		蔓の伸び具合に合わせて灌水する範囲を広げていく。 乾燥しないよう定期的なかん水を行う。
誘引他	誘引 誘引棚	3月~7月		2 2	22 8	44 16		草丈1~1.5mの頃、均等に誘引し、棚を這わせる。
温度管理	保温、換気	3月上旬 ~8月上旬		1	26	26		2重カーテン開閉 午前 28~30℃ 午後 25~26℃ 夜間 15℃確保
管理	摘心、整枝	3月下旬 ~7月下旬		2	30	60		(摘心、誘引) ・本葉6~7枚で摘心し4本仕立とする。 (整枝) ・過繁茂になった場合、孫づるを適宜除去し採光を良くする。
	交配、摘果			2	29	58		(人工交配) ・午前中交配、3~4回/週
病害虫防除	薬剤散布 耕種的防除	3月下旬 ~8月上旬	動力噴霧機	2	8	16		・県病害虫防除基準による ・重要病害虫:炭そ病、うどんこ病、ヨトウ類に注意する
収穫出荷		4月下旬 ~8月上旬	トラック	2	36	72		・収穫開始は25節前後から行う。 ・樹勢維持のために収穫初期は若どりを行う。 ・連続着果すると草勢が低下するので注意する。
後かたづけ	ほ場環境浄化	8月中旬	トラック トラクター	2	10	20		・連作ほ場では、ネコブセンチュウ等が発生しやすいのでほ場毎に確認する。
計						397		

4. 品目の作付体系(○被覆、△定植、□収穫)

品目(作型)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
にがうり (半促成)	○		△	□								

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	
定植準備			26																				2	2	30
ビニール被覆	32																								32
定植			2																						2
誘引等						8	6	6	6	0	6	4	4	2											60
交配・摘果						3	5	5	5	5	5	5	5	5											58
温度管理						2	2	2	2	2	2	2	2	2											26
整枝管理他						1	2	5	6	6	8	8	8	4	4										81
病害虫防除							2	2	2	2	2	2	2	2											16
収穫出荷										2	4	4	6	8	10	10	6	4							72
後かたづけ																	20								20
計	32		26		5	3	17	20	19	23	27	29	31	23	19	10	4	20					2	2	397
月計	32		26		25		62		81		91		52		24							4			

6. 総労働時間

【購入苗利用】	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	
総労働時間	96		78		15	9	51	60	57	69	81	75	87	93	87	93	12	60					6	6	1191
うち家族労働	96		78		15	9	51	60	57	69	81	75	87	93	87	93	12	60					6	6	1191
うち雇用労働																									